

★定時上映 2024年 2025年
10月27日(日)～1月13日(月祝)の土日祝

テーマ番組「メデューサの瞳」

メデューサは恐ろしい怪物として語られますが、そんな姿になるまでの物語もまたあります。エチオピア王家の神話を語りながら、自らの明るさを変える変光星についても紹介します。

星空解説「今夜、なにがみえるかな 2024 秋」

秋の夜空には落ち着いた夜空が広がります。特に目立つ星も少ないのですが、その夜空には壮大なギリシャ神話の物語が描かれています。大きな星空のキャンパスに描かれた秋の星座の物語を紹介します。

脚本・演出：駒井仁南子 プログラム：佐藤幹哉

☆土日祝の上映時間
テーマ番組 10:00～ / 13:00～ / 15:00～
星空解説 11:00～ / 14:00～ / 16:00～
テーマ番組、星空解説ともに約20分

- ・定員：各回先着50名(上映1時間前から発券)
- ・費用：高校生以上100円(中学生以下無料)

☆平日のみ団体上映を受付(2日前までに要予約。ただし、休館日を除く)

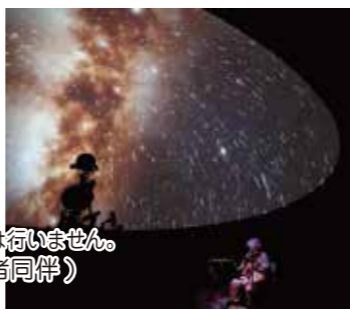
★星空たんけん観望会
「秋の夜空を彩る星と銀河」
～秋の四辺形・月・土星・木星・
アンドロメダ銀河を見よう!～

ハイアマチュア望遠鏡
&
テレビ観望!

日時：11月9日(土)
17:45～18:15 天文教室(受付開始17:15)
18:15～19:30 星空観望会
費用：100円(中学生以下無料)
持物：懐中電灯(赤色灯推奨)
定員：50名(小学生以下保護者同伴)
申込み：10月17日(木)～11月8日(金) 水の館 TEL.04-7184-0555

★星空コンサート ♪鳥くんのプラネ鳥ウム

動画を交えながら鳥のトリビアな生態の話をします!
鳥の歌、鳥の星座紹介もやっちゃいます!
ジャパンバードフェスティバルの
プレイベントになります。
日時：10月26日(土)
①13:00～ ②15:00～
※上映1時間前から発券開始
費用：300円 ※当日、定時上映は行いません。
定員：50名(小学生以下保護者同伴)
出演：♪鳥くん



日本最大級の鳥の祭典

ジャパンバードフェスティバル (JBF) 開催!

11月2日(土) 3日(日)

<JBFとは?>

鳥と自然を愛する人たちが、一堂に会する年に一度のお祭りです。当日は手賀沼親水広場やアピスタでイベントが開催されるほか、鳥の博物館の入館料が無料になります。

鳥グッズのお店やカメラ用品もずらり!

どなたでも楽しめる内容になっていますので、ぜひ、ご家族でお越しください。

○全日本鳥フォトコンテスト

- ・作品展(生涯学習センターアピスタ2階ミニホール)
- ・講演会(生涯学習センターアピスタ1階ホール) 2日(土) 10:30～11:30 共存をめとして

○鳥学講座

「リュウキュウコノハズクの生活を追いかけて

～足環調査の継続で、現在進行形の進化を記録する～」

(講師：早稲田大学 人間科学学術院 助教 澤田 明)

生涯学習センターアピスタ1階ホール 2日(土) 13:30～15:00

○船上バードウォッチング(各回当日先着)

- ・2日(土) *乗船券販売開始および乗船時刻は、決まり次第お知らせします。
- ・3日(日)

大人：1,000円、小学生以下：500円

○スタンプラリー

Xmas プレゼント抽選つき!

★最新の情報は JBF オフィシャルホームページをご確認ください。

問い合わせ (JBF 実行委員会事務局 我孫子市手賀沼課)

土日祝日を除く 8:30～17:00

手賀沼周辺のイベント情報

※手賀沼周辺のイベントへのお問い合わせは
手賀沼課 TEL 04-7185-1484 へ



◆クリーン手賀沼推進協議会

「遊覧船で手賀沼について学ぼう!」

日時：①12月14日(土) 10:30～

※雨天・強風の場合は中止

定員：30人(要事前申込)

場所：ポートセンター小池前集合

対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

費用：無料

申込：12月2日(月)～12月13日(金)までに
手賀沼課 7185-1484



宇宙開発技術の難しさが
感じられるうな～

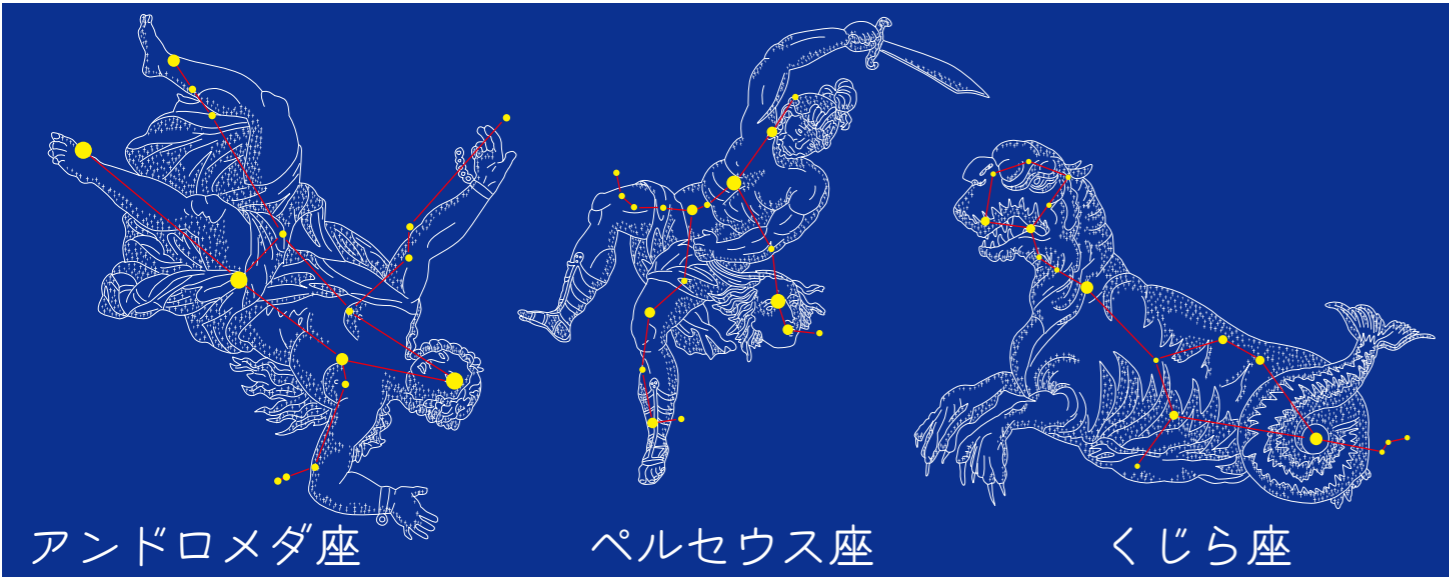


我孫子市マスコットキャラクター
手賀沼のうなきちゃん

新しい有人宇宙船「スターライナー」 有人の初飛行に成功しますが、その後トラブルも発見されました。
©NASA

星座の物語 ～秋に見られる星座たち～

落ち着いた秋の夜空には、エチオピア王家にまつわる壮大なお話が星座を通して語られています。ペルセウスの大冒険。化け物退治に恋物語。物語を通して感じるのは、私たちが日常で感じる悲喜こもごも。個性あふれる星座達を紹介しましょう。



アンドロメダ座

ペルセウス座

くじら座

アンドロメダはエチオピア王家のお姫様。母親の失言によって大きな化けくじらの生贄にされるべく海岸の岩場にくくりつけられたアンドロメダ。その姿が星座にされています。アンドロメダと聞くと星座とともに有名なアンドロメダ銀河。星のよく見える場所で見ると肉眼でも確認できます。

アンドロメダ姫を悲劇から救ったのが大冒険から帰ってきたペルセウス。天馬ペガサスに乗っての登場でした。冒険の手柄として手にしていたのがメデューサの首。メデューサの首を掲げて化けくじらに向かう姿が星座として描かれています。

大海原を泳ぐ鯨というよりは、神話に登場する化けくじらとして星座になっています。生き物図鑑でみる鯨の姿と違うのはその為です。くじらの心臓にあたる星は大きく明るさを変える変光星。約 330 日周期で明るくなったり、暗くなったりと脈動するように輝いています。

2024 年 秋の天文イベント

10月17日(木) 今年で一番大きく見える満月

月と地球の距離は少しずつ変化しています。その為、地球の近くに月があれば大きく見え、遠くの時は小さく見えます。10月17日の満月は、月が地球に近い時に起こるので大きく見ることができます。ただ今年には2月24日の満月が最も小さく見えましたが、大きさの違いは14%程度。夜空では比較できないので、大きさの変化に気がつくのは難しいかも知れません。

12月8日(日) 土星食

食とは月などの天体に別の天体が隠される現象です。この日、土星が月に隠されます。明るい天体の食は肉眼でも観察できる神秘的な現象です。我孫子市近郊では、18時20分頃に土星

が隠され、19時2分頃に出現します。

12月13日～14日(土) ふたご座流星群

毎年楽しい流星群ですが、今年はあまり条件が良くありません。満月に近い月が一晩中夜空を照らしています。月明かりに負けない明るい流星を時々見ることが出来るでしょう。星が良く見られるところで、1時間に10個程度の出現が予想されています。

12月25日 今年2度目のスピカ食

25日といっても、24日の深夜に起こります。一等星が月の明るい部分に吸い込まれ、暗い部分から突然姿を現します。月に潜入するのが25日3時17分頃、出現が4時13分頃になります。

星空ギャラリー

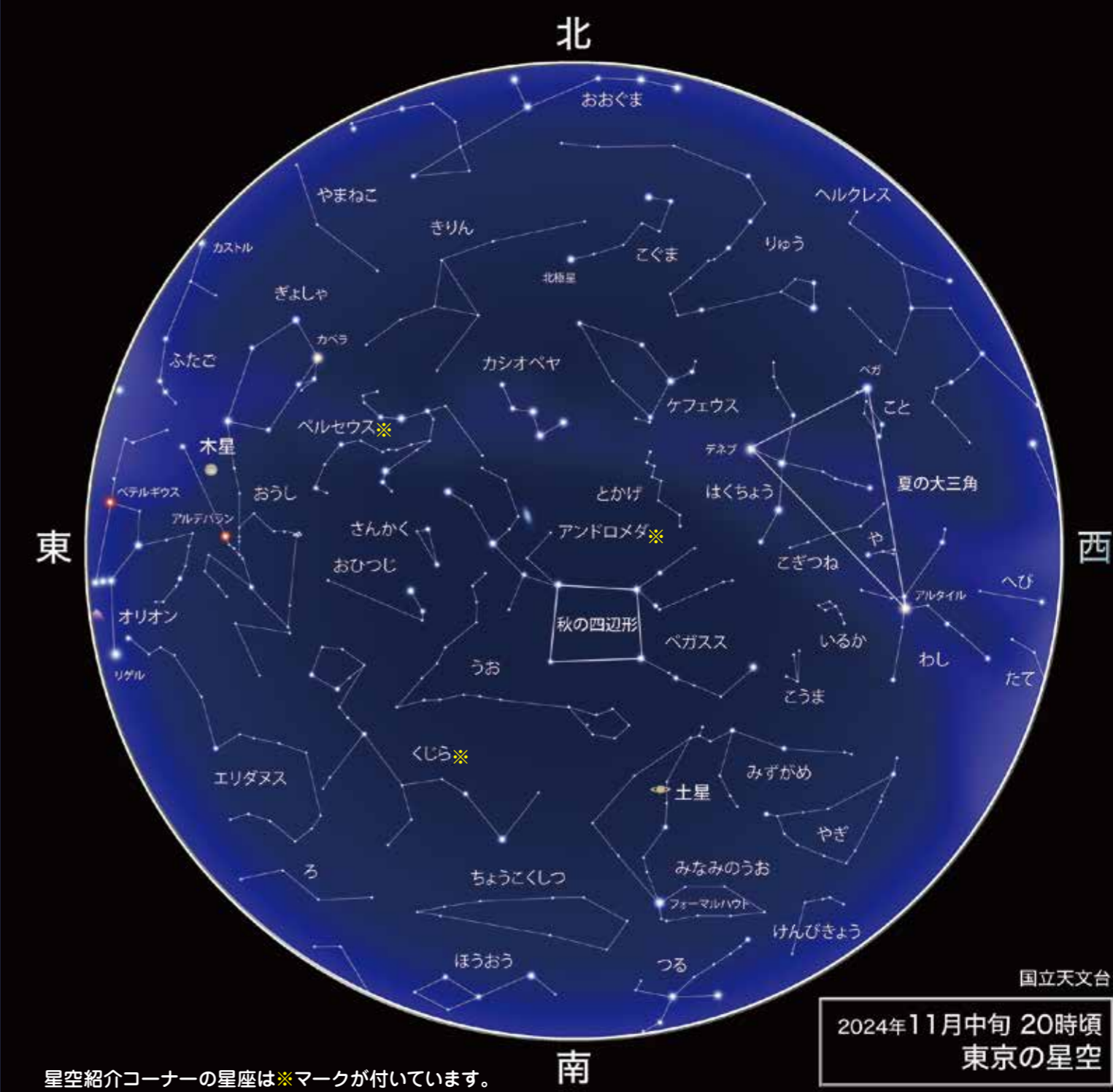
水の館プラネタリウムの入り口奥にある番組テーマに沿った展示スペースです

「月」

秋と言えば月見ですが、今、宇宙開発の舞台としてもスポットライトを浴びています。今年には日本の探査機も月面に向かいました。そんな月に挑むプロジェクトを紹介します。



展示構成：株式会社きら



星空紹介コーナーの星座は※マークが付いています。

国立天文台

2024年11月中旬 20時頃
東京の星空

天文見られるか、超新星！

普通、超新星爆発は突然起こりますが、かんむり座 T 星は約 80 年に一度の頻度で定期的に爆発を起こします。超新星爆発という言葉は新しい星が誕生するようですが、実はすでに存在している星が急速に明るさを

増す現象をあらわしています。かんむり座 T 星は普段肉眼で見ることができませんが、爆発を起こすと肉眼で見ることができるようになります。2024 年秋頃から 2025 年にかけてのどこかのタイミングで超新星爆発を目撃することができるかも知れません。

星空ミニクイズ

月までの距離は平均約38万キロ。光のスピードだと 1.3 秒ですが、新幹線で行ったとするとどの位かかるでしょう？

- ① 10日くらい
- ② 50日くらい
- ③ 1年くらい

答えは水の館プラネタリウム入り口付近にあります

2024年度秋のスタンプ

スタンプは水の館プラネタリウム前にあります。